

各位

日本ハム株式会社

贈答品に関する社内調査結果のご報告

本年の中元ギフトにおきまして、ギフトセットアップ拠点における商品の詰め合わせ作業の際に、一部、定められたギフトセット内容と異なる商品を代替使用していたことが社内調査によって判明いたしました。その内容と対応及び原因と再発防止策につきまして、ご報告させていただきます。

本件につきましては、お客様並びに関係各位の皆様にご迷惑をお掛けしておりますことを深くお詫び申し上げます。

(ギフト商品の流れにつきましては、補足資料をご参照下さい。)

1. 社内調査によって判明した事実

受注数の変動により、ギフト商品の在庫に過不足が発生し商品が欠品した際、出荷の遅延を防ぐため、ギフトセットアップ拠点の受発注管理者の独断で詰め合わせ商品の代替使用が行なわれた事が判明しました。詳細は以下の通りです。

①金額同等未満への商品代替：1, 517本

*金額不足分（希望小売価格ベースでの差額）で204,265円

②金額同等以上への商品代替：8, 449本

<代替使用が行なわれていたギフトセットアップ拠点>

拠点名	上記① 本数	上記② 本数	①+② 本数	金額 不足分(円)	取り扱い 総本数(本)
玉戸(茨城)	1,517	4,022	5,539	204,265円	623,000
西宮	0	4,100	4,100		354,800
仙台	0	127	127		298,000
広島	0	200	200		76,000
4拠点計	1,517	8,449	9,966	204,265円	1,351,800

*尚、今年の中元期には全国36箇所のギフトセットアップ拠点において合計6,450,500本の商品取り扱い実績がありました。

上記の内容を受け、昨年の上旬につきましても調査いたしました。昨年の歳暮は全国31箇所のギフトセットアップ拠点が稼動しましたが、このうち調査可能な関係書類が残っていた11箇所の拠点を調査した結果、上記の玉戸(茨城)ギフトセンターで同様な代替がありました。詳細は以下の通りです。

①金額同等未満への商品代替：756本

*金額不足分（希望小売価格ベースでの差額）で168,270円

②金額同等以上への商品代替：5, 829本

2. 原因

- 1) 当該4拠点においては、欠品状態が発生した際、受発注管理者が出荷の遅延を防ぐことを優先し独断で安易な判断をしておりました。
- 2) 加工事業本部営業本部によるギフトセットアップ拠点の受発注管理者へのチェック体制及び支援体制が不足しておりました。

3. 再発防止策

- 1) 全国の製品在庫を一元可視化する新システムの導入と、あわせてギフト安定供給チームを設置し、販売実績と生産計画を連携させタイムリーな商品供給を行ないます。結果、ギフトセットアップ拠点の受発注管理者の業務負荷を大幅に軽減させ商品過不足の減少に繋がります。
- 2) 各ギフトセットアップ拠点の日々の業務内容のチェック体制を強化します。
- 3) 各ギフトセットアップ拠点の立上げ前及び期間中に、加工事業本部営業管理部営業品質保証課によるモニタリングを行ないます。
- 4) 歳暮期は10月に、中元期は6月に、ギフトセットアップ拠点の受発注管理者の集合教育を実施し、管理体制の標準化と意識改革を図り、問題発生 of 未然防止に繋がります。

4. 対応

- 1) 今年の歳暮より、上記再発防止策を徹底します。
- 2) 今回の事案につきましては、当局にもご相談の上、対応してまいります。

5. 処分

厳正に対処します。

6. お問い合わせ先について

この件に関するお客様のお問い合わせ先については、下記の通りです。

お問い合わせ先 0120-175-955 (フリーダイヤル)

営業部門および製造部門に対し今回の再発防止策を周知するとともに、今後も管理体制を更に強化していきます。お客様並びに関係各位の皆様にご迷惑をおかけいたしますこと、重ねてお詫び申し上げます。

以上

<補足資料> ギフト商品の流れ

